

YOTSUBA の 風

伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 学校通信 第9号 令和5年8月30日発行



6学年 受験に向けて頑張っています！

受験の常套句と言えば「夏は受験の天王山」です。そして、天王山とは1582年に明智光秀と羽柴秀吉が雌雄を決した山崎の戦いが行われた地にある山名で、『勝ち負けや運命が決まる大きなターニングポイント』のことを表している言葉です。夏休みの過ごし方は、2学期以降の成績そして入試の可否に大きく影響します。6年生たちもこの言葉のもと、四ツ葉最後の夏休みを充実させるべく頑張りました。以下に主な取組を紹介します（いずれも希望者参加行事）。

6学年 夏季休業中の主な進路行事

7/24（月）～7/27（木）校外学習会▼
7/28（金）～8/1（火）夏季講習会①
8/2（水）～8/4（金）夏季講習会②
8/7（月）～8/9（水）夏季講習会③
8/17（木）～8/18（金）夏季講習会④
8/21（月）～8/23（水）夏季講習会⑤

8/25（金）保護者対象進路セミナー▽
於：多目的ホール



▼今年度は東京福祉大学を会場として4日間実施しました。
＜時間＞8:20～19:45



夏季講習会は5期に分かれ、自分に必要な講座を選択して受講します。



▽進路セミナーには100名以上の6年保護者の方々に参加いただきました。校長挨拶の後、第一部では「進路決定までの流れ、学校推薦型選抜の出願について」石原進路指導主事より説明があり、第二部「受験期の保護者の接し方、心構え等について」では卒業生（9期生）保護者4名によるご講演をいただきました。質疑応答も含めて、皆様が熱心に聞き入っていました。

夏季休業中の主な活動報告

◆関東大会出場 前期水泳

7月の県中体連総体水泳競技大会において、200m平泳ぎで2位、100m平泳ぎで3位となった3年の宮澤拓大君が、8月8日～8月10日に関東大会（於東京都アクアティクスセンター）に出場しました。結果は200m平泳ぎのタイムが2分34秒79、100m平泳ぎのタイムが1分12秒51で、ともに決勝レースには進めませんでした。過日の東京オリンピックで使用したプールで泳げた事が本人にとって大変良い刺激になったようです。今後も水泳継続の意向で、ますますの活躍が期待されます。



◆「世界一大きな絵2024」白布贈呈式 開催

過日の新聞報道のとおり、子どもたちが絵を描いた布をつなぎ合わせ、来年の五輪開催地パリで披露するプロジェクト「世界一大きな絵2024」が、本校の生徒会と美術部が中心となって、伊勢崎市内の子どもに広く参加を呼びかける形でスタートします。これに伴い、白布贈呈式が8月24日に本校大会議室で開催されました。当日は伊勢崎市長、副市長、教育長も同席され、主催者のNPO法人アース・アイデンティティー・プロジェクトの河原裕子代表理事からプロジェクトの概要説明後、美術部の栗原くるみ部長へ描画キャンバスとなる白布が贈呈されました。来年3月までの完成をめざして頑張ります。

